

「ふくしまで働く」は福島県内外に避難されている皆様や福島で働きたいと思っ  
ている方々に対して、就労、雇用の視点から福島県内外の支援策等を発  
信するために厚生労働省福島労働局が発行している広報紙です。

☎024(529)5438  
福島労働局  
職業対策課発行

福島県雇用情勢(2021年5月)

有効求人倍率(受理地別) 1.23倍(全国22位)  
(就業地別) 1.41倍(全国12位)

有効求人は、減少傾向ではあるものの保健師、一般事務、介護サービスなど  
31,720人分の申込みがあります。

個別の求人は、全国のハローワーク、インターネットで検索ができます。

※有効求人倍率/ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標。  
1を上回っていれば、仕事を探す人より仕事の数が多いことになります。

特

集

・福島県知事からのメッセージ  
・震災後のわが社  
「株式会社エスポアール」

復興にかける想い 避難されている方へのメッセージ

福島県

県内外に避難されている皆様に心から御見舞いを申し上げます。

東日本大震災と原発事故から10年余りが経過いたしました。この間、県民の皆様の懸命な御努力と国内外からの温か  
い御支援により、避難指示区域の縮小や復興拠点の整備進展を始め、県産品に対する国内外の高い評価、ロボットや再  
生可能エネルギーを始めとした福島の未来を担う新産業の創出など、これまでの取組の成果が着実に形となって現れて  
きました。

一方で、今もなお多くの方が避難生活を続けておられるほか、被災者の生活再建、廃炉と汚染水・処理水対策、根強  
く残る風評と風化の問題、急激に進む人口減少への対応、さらには、令和元年東日本台風や今年2月の福島県沖地震等  
の災害からの復旧、新型コロナウイルス感染症への対応など、本県は依然として数多くの困難な課題を抱えております。

今後も、こうした課題に真摯に向き合い、県民の皆様、そして福島に心を寄せていただいている国内外の多くの方々と  
手を携えながら、復興への歩みを一步一步着実に進め、希望と誇りを持てるふるさと福島の創生を成し遂げていかな  
ければなりません。

特に、避難地域の復興・再生に向けては、福島イノベーション・コースト構想の更なる推進を図るほか、被災者の生活再  
建や生業の再生、廃炉と汚染水・処理水対策などの課題にしっかりと取り組んでまいります。

内堀 雅雄 知事

また、人口減少対策として、子育て支援策の充実や雇用の場の確保に取り組むなど、福島ならではの地方創生を推進し、誰もが住みやすいと感じ  
ることのできる生活環境の整備と安全・安心の県づくりを進めてまいります。

今年の4月からは、第2期復興・創生期間がスタートし、福島県の復興に向けた新たなステージを迎えました。

県といたしましては、引き続き、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策に総力を挙げて取り組むとともに、新しいステージにおいても、  
県の新スローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」の下、皆様お一人お一人の思いに寄り添いながら、復興の進捗状況に応じた生活再建や、事  
業・生業再生への支援、医療・介護・教育環境の整備など、福島の明るい未来を形づくるための挑戦を続け、復興と地方創生が更に前進するよう、全  
力を尽くしてまいります。

あなたのキャリアが  
財産になる



ジョブ・カードは、  
あなたの職業能力を「見える化」し、  
キャリア形成に役立てることができる  
キャリア・プランニングツールです。



「ジョブ・カード制度総合サイト」  
<https://jobcard.mhlw.go.jp>

ジョブ・カード制度総合サイト

検索

ジョブ・カード制度総合サイト

LINE  
公式アカウント

ジョブ・カードの作り方のアドバイス  
ジョブ・カードの活用に向けた情報  
をお届けします。



Job ← Card

友だち追加



@jobcard

ジョブ・カードの活用について、詳しくは最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

# 福島雇用促進 支援事業



## 福島広域雇用 促進支援協議会とは

東日本大震災からの復興の一環として、雇用対策・就職支援の面から福島を支えていくために、福島県、被災12市町村、経済団体等で構成する団体で、平成25年度から福島労働局の福島雇用促進支援事業を受託しています。

福島県と被災12市町村を主な会員とする福島広域雇用促進支援協議会が福島労働局からの委託を受けて避難者の帰還就労のために様々な事業を実施しております。

福島市 二本松市  
郡山市 新地町  
いわき市  
相馬市

福島県商工会  
連合会  
福島県商工会議所  
連合会  
福島県中小企業  
団体中央会  
福島県相双地方  
振興局

厚生労働省  
福島労働局

田村市 広野町 川内村 浪江町  
南相馬市 楡葉町 大熊町 葛尾村  
川俣町 富岡町 双葉町 飯館村  
福島県

船引町商工会 広野町商工会  
常葉町商工会 楡葉町商工会  
都路町商工会 富岡町商工会  
大越町商工会 川内村商工会  
滝根町商工会 大熊町商工会  
原町商工会議所 双葉町商工会  
鹿島商工会 浪江町商工会  
小高商工会 葛尾村商工会  
川俣町商工会 飯館村商工会



## オンラインで始めよう！ 就職への準備



- コミュニケーション能力講座
- アンガーマネジメントに学ぶメンタルヘルス講座

### オンラインセミナーのメリット

- ・感染症予防にも！
- ・自宅から参加できる！
- ・リラックスし、集中出来る環境で学べる

### Voice 参加された方の声

- ・会場に行かなくても自宅で受講出来るのは、時間を有効に使えるので良いと思いました。(30代 男性)
- ・一方的に話を聞くだけでなく、グループワークでアウトプットできたので、理解でき満足できるセミナーでした。(Tさん 40代 女性)
- ・移動時間がなく、静かに集中できる場所で受講することができました。コロナ禍でも就活に役立つセミナーを受けられ、満足でした。(南相馬市 男性 けいさん)

スマホ・タブレット・パソコンで参加出来る！



行くしかない！

## リアル面接会で 就活だ！



### 対面の面接会のメリットは？

- ・採用担当者に直接熱意を伝えられる！
- ・求人票やネットではわからない“生”の情報を収集出来る！
- ・採用の近道！



### Voice 参加された方の声

- ・どんな仕事内容なのかなど企業と直接話をするので気持ちが動きました。感染症予防対策もしっかりしていて安心して参加できました。(40代 相馬地域)
- ・職種について求人に記載してないことも詳しく聞いて満足です。(いわき市 レイさん 30代)
- ・企業の人に直接自分の熱意を伝えることができました。参加してよかったです。(あにさん 30代 男性)

### 感染症対策実施中



### 就職相談

就職活動の悩みありませんか？

☎ 電話で相談(専用フリーダイヤル) 0120-810-650  
✉ メールで相談 24時間受付

### 職場体験

1日だけ・見学だけでもOK!

- ・未経験の職種にチャレンジしたい
- ・福島県へU・J・Iターンを考えている



### お問合せ先

福島統括窓口 TEL:024(524)2121  
平日 9:00～12:00 / 13:00～16:30

働きたいネット

検索

チェックしてね!





## 震災後のわが社 株式会社エスポール

### 【事業所紹介】

所在地：福島県田村市

事業内容：スポーツ衣料品製造



当社は平成元年に創業しスポーツ衣料品を製造している会社です。本社は田村市常葉町にあり、他に国内には新潟県阿賀野市、海外には中国山東省とベトナムハナム省に生産拠点を有しており、約1,000人の社員が製造に携わっています。

有名スポーツブランドの商品をOEM契約により日本、中国、ベトナムにて生産しています。主にオリンピックや各種世界大会に出場する代表選手の競技ウェア、ユニホームやインターハイをはじめとする国内大会の選手や運営スタッフのウェア、また百貨店、スポーツ用品量販店などの店頭と並ぶ商品を生産しています。中国、ベトナムでも日本の高い品質基準をクリアするだけの生産技術・品質管理を定着、徹底させることで、どこでも同じレベルでの「ものづくり」ができる会社と高い評価をいただいています。

今でこそお客様から高い評価と信用をいただくまでになりましたが、海外進出当初は異なる文化・言葉、生活習慣の違いから思うように事が進まない局面がありました。そんな時も「一所懸命努力する」という創業精神の下、常に「やればできる」と社員が一致団結して果敢に挑戦したことで今があります。しかしその団結力、挑戦意欲が最も発揮されたのは慣れない海外ではなく、日本で起きた予想すらしなかった最悪の状況下でのことでした。

それは2011年3月11日の東日本大震災です。

当時は、田村市の本社と中国山東省の2拠点で操業していました。本社には中国からの技能実習生が40名あまり在籍していました。震災発生時、冬の寒い中社員は工場の外へ避難、誰も経験したことがない事態に恐れ戸惑っていましたが怪我することなく済みました。本社建物にも大きな被害はなかったのですが原子力発電所から直線距離で約34kmの場所に位置しその時は操業を再開できるのか見通しもつかないまま約2週間の休業に入りました。それでも社員、そのご家族に大きな被害がなかったことは不幸中の幸いでした。

休業中も余震は続き、原子力発電所の状況も好転することなく日々事態が変化していました。そのような状況でも操業再開を目的に社員が一致団結し昼夜を問わず走り回っていました。

#### 1. 既存の注文対応

本社での生産が一時的にストップしたことへの緊急対応としてお客様に相談し、中国へ生産を移管、材料を輸出した。(福島からの貨

物は中国で輸入許可がおりないなど情報が錯そうしていたため当時あった大阪営業所名義で神戸から貨物を輸出。)

#### 2. 万が一本社が放射能により封鎖された場合の対応

原子力発電所から距離がある場所への工場移動を考え、移設先の検討、会津地方で候補地が見つかるも確保できるまで時間を要することから新潟県まで足を延ばす。結果、封鎖されることはなかったが、今の新潟県阿賀野市の拠点に繋がり中国技能実習生の受け入れ先となる。(当時は福島県の企業で研修を希望する実習生は皆無。)

#### 3. 40名の技能実習生を中国へ帰国(避難)させる

本人の不安な気持ち、中国にいる家族の心配から全員帰国させると決め、航空券の確保、帰国後の移動手段の確保などをし無事全員を中国に帰国させる。(しかし、この技能実習生は2カ月後、新潟県の工場が稼働する時に再入国し最後まで実習を続けました。)

それ以外も会社を守るため全社員が一丸となり東日本大震災からの復興に取り組みました。

そして結果的に、東日本大震災が発生した年、当社は過去最高の売上を達成するという「ピンチをチャンスに」変えた実績を残すことになりました。

昨年発生した「新型コロナウイルス感染」はまだ収束の見通しが立たず、スポーツに関わる商品を製造している当社も大きな影響を受けていますが、逆にこれまで扱ったこともなかったアイテム(マスクや医療用ガウンなど)を生産するチャンスに恵まれ積極的に取り組み休業することなく生産を続けることができています。コロナ禍だからこそ、見えなかったものが見えたり、無駄なことに気付かされたり、できなかったことができたり、と悪いことばかりではなく考え方ひとつで変わるものだと痛感しています。

東日本大震災を乗り越えた時のように、現状を悲観し嘆くのではなく、常に前向きに「ピンチをチャンスに」変えるため一致団結し挑戦し続けてまいります。



## 「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク

都府県	名 称	住 所	TEL
宮城県	ハローワーク仙台	仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル5F	022(299)8820
山形県	ハローワーク山形	山形市桜町2-6-13	023(684)1521
	ハローワーク米沢	米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	0238(22)8155
埼玉県	ハローワーク行田	行田市長野943	048(556)3151
東京都	ハローワーク飯田橋 東京交通会館分室 ※令和2年4月1日にハローワーク品川から業務移管しました。	千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F	03(5288)6115
新潟県	ハローワーク新潟 ときめきしごと館	新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビル1F	025(240)4510
	ハローワーク柏崎 まちなか相談室	柏崎市東本町1丁目15-5 フォンジェSC棟地下1F	0257(24)0810
大阪府	ハローワークブラザ難波	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル4F	06(6214)9200

<「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク連絡先>

HelloWork Internet Service

ハローワークインターネットサービス

全国のハローワークが受理した求人情報のうち、求人企業が当ホームページに掲載を希望している求人を検索することができます。

☑事業所名や電話番号を閲覧できます。☑求職登録すると閲覧できる情報が増えます。

求人情報検索

ホームページアドレス  
<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>

**令和2年8月3日(月)「浪江町地域職業相談室」が再開しました**

**開庁時間** 午前9:00～午後4:00(土・日・祝日等を除く日)

**取扱業務** 求人検索、職業相談、職業紹介業務  
事前予約は不要です。お気軽にご来室ください。  
 ※浪江町地域職業相談室では、雇用保険(失業給付)や職業訓練の手続きは行っていません。お住まいを管轄するハローワークをご利用ください。

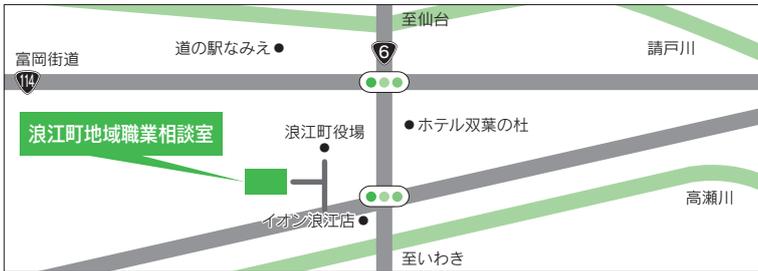
**所在地** 〒979-1513  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭5-2  
 サンシャイン浪江内  
 TEL:0240-34-2416 FAX:0240-35-5218



↑吉田町長(左)と岩瀬局長(右)



↑相談窓口



福島労働局と浪江町は、平成23年3月に発生した東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故により、休止を余儀なくされていた「浪江町地域職業相談室」の業務を、令和2年8月3日(月)から震災前と同じ場所で再開し、同日浪江町地域職業相談室において再開セレモニーを開催いたしました。

詳細は福島労働局ホームページをご覧ください **お問い合わせ先** 福島労働局職業安定課 TEL.024-529-5338



**ふくしまで働こう!**

# 福島

**復興エリア  
求人特集**

**U・I  
ターン**

実績多数!

- 田村市
- 南相馬市
- 川俣町
- 広野町
- 楡葉町
- 富岡町
- 川内村
- 大熊町
- 双葉町
- 浪江町
- 葛尾村
- 飯館村

福島県内で避難指示等の対象となった被災12市町村の事業者等の求人情報を特集し、地域内外の求職者の方々とのマッチングを支援します。



是非QRコードにスマホ・携帯をかざして求人情報をチェックしてください

▶▶▶

<https://求人ボックス.com/地方創生-福島県>



**引越し代等をサポート!**

就職・転職にあたり  
転居を伴う方には

 **転居支援制度があります!**

※制度の利用には条件がございます。詳しくはご相談ください。

**経済産業省委託事業 福島求人支援チーム応募事務局**

事業運営会社: 株式会社パソナ

E-mail **info-fukushima@pasona.co.jp**

(24時間受付)

「こんな求人ない?」「履歴書の書き方が分からない」「実際に面接に行ってみよう!」など、まずは応募事務局へお気軽にお問い合わせください!